

兵庫

地域の小さな自然を守る団体情報誌

みんなのアドプト

⑥



「光が丘里山クラブ 宙」活動区域



この冊子は、兵庫県の清掃美化活動事業「アドプト」の啓蒙のために作成しています。

「アドプトをもっと良くする会議」を開催して

毎年開催している会議を1月20日に開催しました。毎回皆様熱心に話し合い、一つでも活動に役立つ会議の結果を団体に持ち帰ろうとしています。次回も年度末に近づくころ開催いたします。ご案内いたしますので皆様にはぜひご参加いただき、ご意見を交わしていただきたいです。



アドプトをもっと良くする会議

貸与品の追加

今年度より刈払機を貸与できることになりました。皆様がいつも参加してくださる「アドプトをもっと良くする会議」の中でもよく「刈払機は阪神北県民局の宝塚土木事務所まで借りに行くのが大変困難なので各団体に貸与してもらうと助かる」などの声が出ていました。その声が反映され今年度より貸与が可能になりました。しかし、すべての団体にすぐ貸与できるわけではなく、申し込みが多い場合は抽選で貸与団体を決定いたします。みなさんのお申込みをお待ちしております。

新規登録団体

団体名	活動区域	活動内容
宝塚医療生活協同組合	二級河川 武庫川	清掃美化・除草・草刈り・植樹管理・植栽
宝塚市西谷自治会連合会	塩瀬宝塚線 宝塚市下佐曾利字宝地	清掃美化・除草・草刈り・植樹管理・植栽

アドプトを応援する人のコラム

ひょうごアドプト団体の皆さん、日頃より地域の美化活動にご賛同いただき、誠にありがとうございます。この4月から、ひょうごアドプト担当として皆様のご活動をお手伝いさせて頂きますので、よろしくお願いします。先日、皆様から頂いた活動報告の中で、団体の高齢化が進み、今後は活動の縮小を視野にいれなければならないとの記述がありました。アドプト活動に限らず、組織が継続的に活動を続けていくためには、新たな方を迎えることが不可欠です。そのためには、掲示板や広報誌などを活用して、団体の活動について知ってもらうことが重要だと考えています。希望団体に設置しているアドプト看板は、皆様の活動を周知する一つの方法ですので、ぜひとも設置していただければと思います。また、活動を知ってもらった後は、「一人だけでも」「一度だけでも」参加できる土壤を作ること、継続して参加してもらうためにやりがいや楽しみを作ること、新しい方を暖かく迎え入れることが大切です。私達としても、皆様の活動が今後も継続しさらに良いものになるよう、できる限りお手伝いしますのでご意見等を頂ければと思います。今後ともよろしくお願ひいたします。

兵庫県阪神北県民局宝塚土木事務所 企画調整担当 古倉 崇志

～編集後記～

桜の季節はアツという間に過ぎてしまい、先日は真夏日の気温を記録しました。活動をしてくださる皆様には大変な時期となってきたのではないでしょうか。活動時の熱中症予防には帽子・涼しい服装・水分塩分補給、日陰で休むことも忘れないでください。体調がよくないときは休みましょう。(Y・S)

発行責任者：(認定) 宝塚NPOセンター

里山整備活動団体 『光が丘里山クラブ 宙』



クリーンアップ大作戦の朝礼

活動団体紹介 12 河川美化清掃活動団体 『南花屋敷 最明寺川づくりの会』

『川に生き物が戻つて来ました!』

最明寺川は、川西市南部の南花屋敷・加茂の住宅地を経て猪名川に合流します。全域に渡り下半分がコンクリートブロックで覆われ、深さは約5m、両岸は道路で、川を眺めながらの散歩・ウォーキングが盛んですが、ポイ捨てや投棄されたゴミが目立ちやすく目障りな状態です。

以前から川に降りて黙々とゴミを收拾している人、道路沿いや斜面で草刈・花木を世話する人がいたので「国土南花屋敷自治会」の協賛者として、平成18年度「地域団体活動パワーアップ事業」一緒に参加し、翌年会名を決めて「ひょうごアドプト」(南花屋敷地区1kmの清掃・花木植栽)として認定を受けました。現在の会員は28名です。

「川西市クリーンアップ大作戦」への参加など合同開催日以外の活動は、思立つた者が自由に、単独または複数で行う日常的活動を主とし、認定時に決めた活動頻度より大幅に増加しています。河川敷へは合同活動時のみ梯子とロープを

設置し、日常活動では各人が注意しながら昇降しています。

アドプト対象以外にも、口谷川(最明寺川に合流)約400mの清掃・花木植栽、道路脇プランタ(大小24台)の「花いっぱい大作戦」等活動を広めています。

ゴミは年々減少する傾向にあり、最明寺川・口谷川共に水質調査の結果「キレイ水」に属します。僅かながらホタルが、鴨や各種の鷺にカワセミも生息しており、「花の道」と称される区間と合わせて、両岸道路を利用する多くの人達が楽しめる川として維持したいと思っています。



最明寺川の草刈・清掃。河川敷へは梯子とロープで



活動メンバー

光が丘は支多々川、塩谷川上流と急傾斜の裏山に囲まれて、身近な自然に恵まれた地域です。季節毎にヤブツバキ、ミツバツツジ、山桜、タニウツギが咲き、アサギマダラが訪れるフジバカマ等の花を愛でながら楽しく活動しています。身近な自然には、時に危険もあります。中でもイノシシ、スズメバチ、マムシには要注意で、我々の活動もこのようなりスクを減らす為に雑草を刈り、藪化を防ぎ、里山の整備をして野生生物との安全な棲み分けを目指しています。

3年前裏山の擁壁工事の際には、伐採される危機にあった山桜や榎の大木を救えたのは活動のうれしい成果でした。その工事跡には順次植樹を進めています。

10年前県民まちなみ緑化事業に参加して、支多々川光青橋付近の土手に桜やツツジ等190本を植樹した地域の仲間と、継続して光が丘周辺の環境整備をしていましたところ、平成21年ひょうごアドプトに認定されて裏山での活動がスタートしました。

最近の懸念は裏山に広がるナラ枯れと活動メンバーの高齢化です。



救え! (救った!) 山桜、榎の大木